

東京春祭を楽しむ(38)

—ライブ配信(38)—

1. 始めに

Web 情報紹介【2024No.48】で紹介した東京春祭 24 のプログラムから興味を引いたプログラムを視聴していきます。

2. 東京春祭ライブ配信の試聴方法

試聴方法は PC から Sonica DAC への送り出しですが、昨年から下記の変更がなされています。

スピーカーアキュライザーの位置変更

LAN アキュライザーの導入 2ヶ所

LAN iSilencer の導入 2ヶ所

Crystal EpL の導入

さらに、スイッチングハブとルーターにフェルトダンプ LAN 端子をセットしています。

プログラムは次のとおりです。

ミュージアム・コンサート

「印象派モネからアメリカへ ウスター美術館所蔵」展記念コンサート vol.4 ヴィルタス・クワルテット

公演日時・会場

2024/4/2 [火] 14:00 開演 [13:30 配信開始]

東京都美術館 講堂

出演

ヴィルタス・クワルテット

ヴァイオリン：三上 亮、對馬佳祐

ヴィオラ：馬淵昌子

チェロ：丸山泰雄

曲目

ラヴェル：弦楽四重奏曲 へ長調

ドヴォルザーク：弦楽四重奏曲 第 12 番 へ長調 op.96 《アメリカ》



3. 東京春祭ライブ配信の試聴結果

ラヴェルの弦楽四重奏曲へ長調は、初めて聴く曲です。ラヴェルらしい幻想的な表情もあり、ピチカートのような演奏もあり、攻撃的な表情も見えます。

ドヴォルザークの弦楽四重奏曲第12番《アメリカ》は、お馴染み曲です。

収録場所が美術館の講堂であり、音響パネルの設置はあるものの、音響の方はホールのようにはいかず、直接音が勝っており、弦の艶は今一つですが、それでもヴィオラやチェロの活躍する局面では、牧歌的な表情を見せていました。



4. まとめ

東京春祭のライブ配信の受信ができ、昨年との比較では、スピーカーアキュライザー、LANアキュライザー、LAN iSilencerの導入、Crystal EpLやフェルトダンプLAN端子などの対策が功を奏して、収録場所の条件はよくないものの、様変わりしていることが分りました。

以上